

福野地域 会議録

件名	福野地域提言実現検討組織 人づくりグループ 第8回会議		
日時	令和2年1月14日(火) 19時30分～21時	場所	福野庁舎3階302会議室
出席者	人づくりグループ メンバー：3名、会議見学者：2名、地方創生推進課：2名		
内容	・ホームページのサンプル及び名刺・チラシについての内容確認、・活動の方向性や目的の明文化の検討、 ・来年度の年間スケジュールの検討		
概要	◆浦井リーダー挨拶 ○今日は、①チラシに記載する、活動の方向性や目的について、②来年度の年間スケジュールについて、③紹介する達人(匠)第1号の方について歴史資料を用いての情報収集、④2月29日開催予定の地域住民との意見交換会での報告内容について、それぞれ検討を進めていきたい。 ◆ホームページのサンプル及び名刺・チラシについての内容確認、活動の方向性や目的の明文化の検討、来年度の年間スケジュールの検討 (○…浦井リーダー発言、●…メンバー発言、→…事務局発言) ○前回の会議で話していた、たたき台としてのホームページのサンプルを作ったので、皆様のご意見を伺いたい。無料サイトを活用しているため、アドレスが長いのが欠点。今後検討していく名刺やチラシに、ホームページアドレスを載せるなら、そのまま記載せずに、QRコード化して貼り付ける方が現実的だろうか。アドレスを分かりやすくするために、仮に「manaviva.com」のようなドメインを取得する場合は、年間数千円の経費が発生する。 →もし仮に、このホームページをたくさん検索すれば、検索ワードとして上位に上がってくることはあるのか？ ○同じような名称がいくつかあるようなので、検索したところでホームページそのものが上位に上がることはないと思うが、その中の記事が上位に上がることはあるかもしれない。住民説明会の折には、何かしらサンプルをお見せ出来れば、と考えている。取り急ぎ、阿曾三右衛門氏については入力してみた。 1人目は、福野の町立ての観点から阿曾三右衛門氏を選んだが、基本的には現存者が対象で、月に1～2人ほどのペースで、取材とホームページへの掲載が出来たら、と前回の会議では話していた。しかし、文字だけだとホームページそのものの面白みに欠け、動画など、動きがあれば興味が沸くかもしれない。 ●始めのうちは、現存者の方々を載せればよいのかも。 ○今のところ、1人目2人目は福野で「偉人」と呼ばれる人ということで、阿曾三右衛門氏と吉田鉄郎氏、続いて、3人目は現存者である福野家守舎のメンバー、そして4人目は、そこからのつながりで、プロバスケットボール選手の水戸氏に続ける。また、福野縞について、保存活動の団体から話を伺ったり、織り方を教えてもらったりする予定で、福野縞の織り方体験にもつなげて行ければ良いのではないだろうか。このようにして、住民と地域の達人(匠)をつなげる道を作って行きたいと思っている。 2月末の住民との意見交換会の資料として、その時点でホームページに何人分程入力すれば見栄えがするだろうか？ ●3人程度だろうか。だとすれば、福野家守舎までになるか。 →2月の福野家守舎主催の nishichi マルシェで、福野中部地区の7つの町内から1人ずつ語り部さんに参加していただいて、その方々のお話を伺う、という活動を予定されているそうである。今後の取材等に活かせるのではないかな。 ○上手く取材出来ると良いが、現存者のお話を聞いて、それを上手くまとめるということは、非常に手間がかかると思う。以前から高校生や大学生にもお手伝いをしてもらうことを考えているが、高校生や大学生は、人生経験が当然浅いからインタビューをしても一問一答にしかないと、ある新聞を作成されている方から伺った。また、高校生や大学生のインターンは卒業により人の入れ代わりが激しく、勧誘が大変とのこと。とすれば、高校生や大学生に簡単には頼めないのかもしれない。人員を上手くカバーする方法がないと難しいのかなと思うが、この点について、皆さんはどのようにお感じか？ ●「取材して、記事にまとめる」という一連の作業は、まとめ方に個性が出る恐れがある。福野高校の新聞部に、例えば、年に1回程度「地元特集」というので、我々と一緒に取組んでもらえるような提案をしてはどうだろうか？毎回は難しいけど、年1回程度なら協力してもらえないだろうか。 ○高校とつながることは大事だと思う。子どもの視点で次の達人の候補を提案してもらおう		

- のも良いかもしれない。大学生に協力を求めるのはどうすればよいだろうか。
- 大学生は難しいだろう。取り敢えずは、高校にお願いしてはどうか？
 - 高校には、来年度に入ってから、改めて交渉した方が良いのではないかと考えているがどうか？それも、紹介した達人がある程度的人数になったタイミングで高校に伺えば、こちら側の説明もし易いのではないだろうか。教頭先生に相談すれば良いだろうか？
 - 私は高校に当てがあるので、どなたを訪ねて行けば良いかその方に相談してみる。今年度中にはつなぎたいと思う。
 - 何と心強い。つないでいただいたら、私が高校に伺いたい。
- 次に、チラシ等について検討したい。
- 前回会議で、「こんなことをやっている」ということを描いた紙媒体があると良い、との意見があり、私は名刺程度の物を想定していたが、チラシがあると良いとの意見もあったので、どうすれば良いか思案している。名刺とチラシのどちらが良いか？協力者を募る、サイトも作った、ということも盛り込めば良い、とも前回会議で話していたが、そもそも紙媒体のPRツールが必要かどうかも含めてご意見を伺いたい。訪問する際に、私はせめて名刺は必要だと思う。
- 名刺やチラシは必要だろう。
 - 例えば、城端時報さんも「城端時報」の名刺をお持ちで、お話を伺った時にその名刺があることで分かりやすかった。対外的に対応する場合にはあると助かる。それを、名刺だけにするのか、チラシも作るのか？
 - このような説明用のツールはあった方が良いと思っている。
 - 以前、3グループ合同会議に向けて、名称、理念、基本方針をA4サイズ1枚にまとめたものがある。名称等の内容は全て仮の状態だが、これをベースにしてはどうか。
 - 名称をどうするか？アルファベット表記は良いと思う。カッコ内のふりがなは、柔らかい感じではないが、カタカナの方がしっくりすると思うがどうか。
 - カタカナは固い感じがする。
 - このサイトを見ていただく方は、もちろん、紹介する達人たちにも見てもらいたいが、主に子どもたちやその親御さんたちになるだろうか？そう考えると、名称がアルファベットだけでは子どもたちには分かりにくいので、カッコ書きも添えたい。
- ところで確認だが、もし紙媒体を作るのであれば、費用負担は我々になるのか？
- 名刺、チラシの印刷費は、市で支援可能と考えている。
- 印刷業者はどこにすれば良いだろうか？
 - 桜クリエに入居されている(株)SUNDAYWORKSさんにデザインを含めてお願いしたらどうだろう？福野の事業所だし。
 - （全員）いいね～！
- 印刷費用等はいくら程度になるだろうか？
- ロゴのデザイン、構成、チラシと名刺の印刷で、10万円もあれば足りるくらいではないだろうか。
- どの位になるのか見積もってもらいたい。
- イベントで配るイメージだとすれば、印刷回数がそれほど頻繁になることもないだろうと思うがどうか。
 - ある程度の枚数を印刷しておけば当分の間は足りるだろう。この活動に興味のある人にチラシ等を手に取ってもらうような、少しずつ広める具合で良いだろう。
 - チラシの大きさはどうするか？A4サイズにこだわらず、少し小さめのB5サイズも最近多いようだし、A3サイズの三つ折りであれば情報がたくさん記載出来る。この点も含めて調整したい。
 - 名称は、アルファベットにカッコ内はひらがな表記が良いと思うがどうか？
 - この活動は、福野地域限定を想定しているのか、それとも、南砺市全体を想定しているのか？
 - まずは福野地域からのスタートになるだろう。提言実現検討組織の形態が地域によって異なるので、今後どのような形で市全体に広められるかは、現時点では不明。
 - 支部または支社のようなイメージで市全体に出来れば、と思う。
 - この活動が市内の各地域に伝播するかどうかは、判断がつかない。
 - 福野地域限定の活動なのであれば、「福野」を名称に加えても良いのかなと思った。
- このような活動が市全体に広まっていけば良いと思う。先のご意見のように、本社がMANA-VIVAで、支社が@福野、@城端、と市内各地域にあっても良いと思う。
- 「福野」という地域名を入れることで、「福野のことが分かる」ということが伝わりやすくなると思うがどうか。
 - なるほど。MANA-VIVAの文字の下に、「南砺福野」や「福野」などと文字を入

れることも可能。

- 確かに、「福野」などと地域名が入ることで、例えば「福野のことが知りたい」とインターネット検索する際に「MANA-VIVA 福野」と入力すると、このサイトが上位に上がってきやすくなるだろう。
- 地域名を入れるかどうかの点については、もう少し検討することとしたい。このグループの意見として、「福野」と入れることも可能であることが確認出来た。
ふりがなの部分については、「MANA-VIVA（まなびば）」でどうだろうか？
- （全員）異議なし！
- では、名称は、「MANA-VIVA（まなびば）」としよう。
- ロゴは、書家の片山論志氏に書いてもらうのはどうだろうか？
- それは良い考え！
- 片山氏もいずれ紹介すべきだろうから、書いてもらうことも差し支えないのでは？
- 依頼すると、いくら位必要だろうか？
- 以前は、はがき1枚分の大きさに2,500円だったと記憶している。
- 今はそれよりも高くなっているかもしれない。確認してみる。
次に、スケジュールをどうするか？年間スケジュール、今年度中に出来ることと来年度取組むことも決めたい。
ちなみに、2月29日の住民との意見交換会では、どこまで決めて説明すれば良いのか？
→このグループについては、検討の途中経過を説明すれば良いかと。前向きなご意見があれば、今後の検討に活かす、というので良いだろう。先月開催の3グループ合同会議での反応を見ても、反対意見は出ないと思う。
- 3グループ合同会議では、逆提案のアイデアがたくさん出されて、あれもこれもと、プレッシャーを感じた。
- ご意見のあった方には、このグループにメンバーとして入ってもらえませんか。
- この組織運営についても検討していかなければならない。「取材に行く・記事を書く」というので関わる人、どんな達人を紹介していくかというような企画会議から関わる人、など関わり方はいろいろあると思う。関わりたい人もいるだろうし、また、関わってほしい人も今後現れるだろう。このグループの今の規模ではまだまだ弱い。それをどのように進めれば良いのか。言うのは簡単だが、それをやるのは結構大変。どんな組織体制が良いだろうか？
- まずは現在のメンバーで、本日見学のお二人にも入ってもらって、取り敢えずは、例えば、写真を撮ってくるなど少しずつ出来る所から進めていく。そして、ある程度活動の形がしっかりしてくれば、活動を進めていく過程の中で、人とつながっていくような気がする。
- 取り敢えず、1年間はこのイメージで良いか？もしかすると、もっと積極的に関わりたいたいという人が現れたら、その都度考えることにしよう。こちらから、敢えて広げる必要はないのかなと思っている。いきなり広げると、私たちもついて行けない。
また、会議の頻度について、現在は月に1回開催のペースだが、この頻度で良いか？月1回の開催で足りるかどうか不安だが。
- 無理のないところから始めよう、という考えなら、ちょうど良いペースなのでは。取材交渉→取材→記事（まとめ）→（編集）会議、という流れでちょうど1か月になるのでは？継続することが大事なので、無理のないようにしたい。
- 寄稿を取り扱うのは可能だろうか？「写真も記事も送るから、載せて」というような具合。寄稿だと、取材と記事の手間は省ける点はメリットだが、書き手がバラバラになってサイト内の書き振りに統一感がない点がデメリットだろう。やはり、初志貫徹で、私たちがインタビューしてきたことを記事にする形式が良いだろうか？
- 大変だが、その方が良いと思う。
- ロケットベースという面白記事のサイトがあるが、複数のライターがいて、それぞれの強みを活かした特徴的な記事を掲載している。これはライターがたくさんいるから出来ること。こちらの、取材側のメンバーが増えればそれも可能かもしれないが、サイトのスタートは記事の質などはぶれない方が良いと思う。
- 基本的には、みんなが記事内容に同意したものをサイトに載せる、というので良いか？
- 途中からメンバーが加わった時に、これまでの記事を見てもらって、記事内容の雰囲気を感じてもらえたら良いかと。
- そう考えると、寄稿はまだ先の実行になると思う。
- まずは、私たちが、自分の足で取材に行って、お話を聞いて、記事を書く、ということを実行にして1年間取組んでいくということで良いか？
- その場合のスケジュールはどうなるのだろうか。2か月で1人は少ないだろうか？

- 1か月に1人を目標とするが、実際は2か月か、3か月で2人程になる。とすれば、1年間で10人程になるかもしれない。
- 仮に、1月半で1人とすると、年間8人ということになる。
- LINE グループなどを利用して、記事が挙がってきた段階で、全員で確認するというこ
とで良いか？基本的に、確認出来る物は全員で確認しようというスタンスで行きたい。
- （全員）異議なし。
- 今年度中に、何人か紹介したいと思っている。出来れば、2月29日の意見交換会で誰
か紹介出来ればなお良いかと。チラシも名刺も今年度中に取組んだ方が良いと思ってい
る。
- チラシと名刺の費用については、見積が欲しい。金額の目安を確認したい。
- 2月29日までの目標とすれば、チラシと名刺の作成、サイトの充実ということになろ
うか。何だか強行スケジュールのようだが。
- そこは無理せずに、2月29日の住民との意見交換会には、チラシも名刺もサイトも案
の状態で提示してご意見をいただく、というのはいかがでしょうか？
- サンプルなどを提示して、ご意見をいただくということになるか。
- 仮に、決定事項として報告すると、意見交換にならない。いただいた意見も参考に検討
して、検討を進めるのが良いと思う。
- 4月以降のスケジュールはどうするか？達人の紹介の部分は、3か月に2人くらいの目
標で取材し、会議を月1回程度開催する方向で決めたところだが、この他の年間の予定
をどうするか？広告宣伝を兼ねたイベント開催はどうか？
- イベントはやりたい。
- どんなものが良いか？
- 学ぶための企画があると良い。
- 何かイベントを行うとなると、私たちが主催になるのだろうか。季節で言うと、いつ行
うか？春は急過ぎだろうか？イベント内容にもよるのだろうか。
- 何か情報発信していくということでは、MANA-VIVA（まなびば）の基本方針で
ある「学びの場の提供」が出来ると良いが。
- 子どもの夏休みに絡めてはどうだろうか？
- （全員）それは良い考えだ！
- 最近では、自由研究の内容は科学に限定していないようなので、例えば、阿曾三右衛門
氏の足跡をたどることが出来れば良いのかも。これで宿題が1つ出来るような。
- 「自由研究にどうぞ」と謳えば良いか。
- 福野織織り体験も、阿曾三右衛門氏の足跡をたどることに関連するから、メニューが増
やせる。
- それらのような、歴史や偉人に触れる場の提供が大切。だから、夏休み中に行う。
- それでは、夏のいつにするか？イベントが目白押しの時期であり、週末は更に忙しい。
となれば、平日の日中はどうか。子どもだけでも参加出来る。市全体から参加者を募る
と送迎が大変だが、福野限定にすれば、子どもたちだけで参加出来る。夏休みに子ども
向けのイベントを何か企画しよう。
- 6月には告知したい。対象は小学生のみとするか、小中学生とするか？小学生対象なら、
リッチモンド小学校との交流が終わる6月下旬に告知するのが適当かもしれない。
- イベントを1回行えば、達成感はあるだろう。
- 年度毎に振り返りが欲しい。
- 振り返りは、提言実現検討組織で行うのか、それとも、このグループで行うのか？
- 例えば、年度の最後に1年間紹介した方々を列挙して、改めて紹介する。それを毎年積
み重ねるようなイメージだろうか？
- 例えば、1年間の漢字1文字で表すように、今を積み重ねていくようなイメージはどう
か。
- 今のこの活動が、いずれは歴史的書物の編纂に役立つようなことになれば良いと思ってい
る。
- 次回会議では、2月29日の住民との意見交換会での報告内容も確認するというこ
とで良いか？
- （全員）異議なし。
- 掲載順番は、①阿曾三右衛門氏、②吉田鉄郎氏、③福野家守舎、の順番とし、①阿曾三
右衛門氏は町史からの情報を、②吉田鉄郎氏と③福野家守舎については北川智之氏から
お話を伺うこととしたい。

◆次回会議

日時…令和2年1月31日（金）午後7時から

場所…福野庁舎3階 302会議室

内容…①2月29日開催予定の住民との意見交換会での報告内容の確認

②名刺・チラシのロゴ、記載内容の確認

③紹介する達人（匠）の第2号、第3号の記事作成の確認

◆次々回会議

日時…令和2年2月19日（水）午後7時30分から

場所…福野庁舎3階 302会議室

◆次々々回 住民との意見交換会

日時…令和2年2月29日（土）午後7時から

場所…福野体育館 会議室

福野地域提言実現検討組織

人づくりグループ 第8回会議

R2.7.14(火)

MANA-VIVA(まなびば) webページのサンプル確認

- ・無料ページのため アドレスが長い
QRコードはO.K.か?
- ・MANA-VIVAのドメインを取得する?
→ 有料 でも 年間 数千円
なんとかなるかも...

紹介する第一号を誰にするか?

- ・2/29 住民との意見交換会では 何人ほど
紹介しようか? 2人, 3人 (阿曾三右衛門氏, 吉田鉄郎氏, 北川智之氏)
- ・リアルな人の話を聞いて、まとめる事に
時間がかかる。

▶ インタビュー → まとめる

4月には
行動しよう

林さん

福野高校
新聞部に
アプロ-4しますか?

▶ (チラシ) 紙媒体を用いた PR
(名刺)

▶ 活動の名称

・MANA-VIVA

案1 (マナビバ)

案2 (まなびば) ← 採用

Sunday worksさんに頼もう!

チラシ B5 ペライチ or A3 ミツ折 etc



◆年間スケジュール◆

- ・どのように人と巻き込もうか?
- ・どのような組織づくりをするか?

今いるメンバーで少しずつ進める。

(ex) 人と関わっていく中で
声掛けしていく

・会議の頻度は 月1回か?

- ・アポ取り
- ・取材
- ・原稿

記事の質を統一



メンバーの合意で初めて
アップ

自分たちの足で
行って、聞いて

1.5月で1人のペース
3月で2人

- ・2/29 には、チラシ、名刺の案提示 → 意見もらう
- ・1年間の振り返りはしたいね。

・主催イベント

- ・学びの場の提供
- ・夏休みの自由研究

(Ex) ・歴史人の足跡をたどる
・福野稿

子ども向け (小学生)

◆次回

1/31 (金) 19:00~ みくの302

新年会します!

◆次々回

2/19 (水) 19:30~ みくの302

◆住民との意見交換会

2/29 (土) 19:00~ 福野体育館
会議室

10大ニュース的な
コンテンツがあっても!

今を積み重ねていく